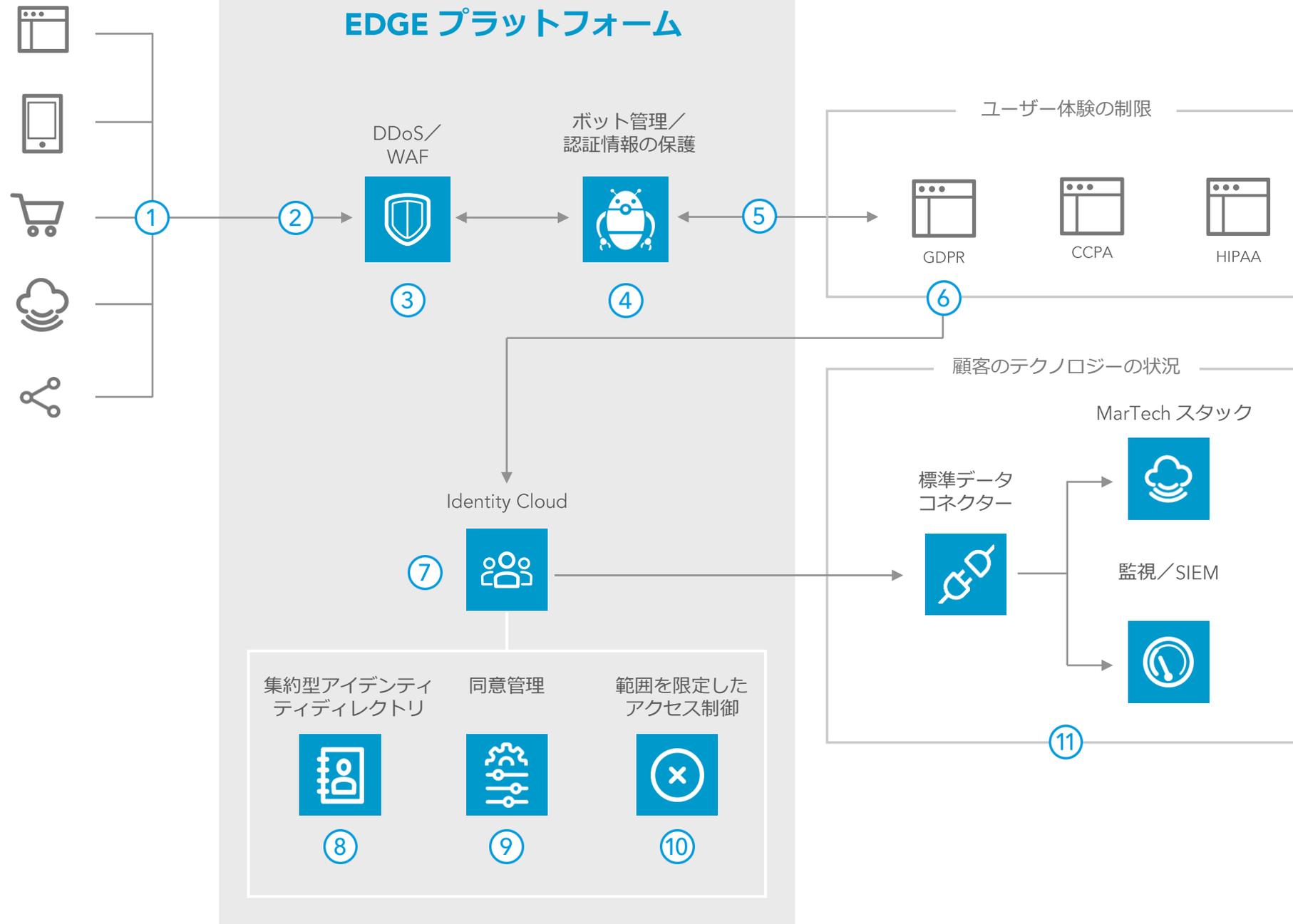


# グローバルコンプライアンス：顧客

## リファレンスアーキテクチャ

クライアント



## 概要

顧客データを収集および処理する際、グローバルプレイヤーは複数のデータ保護およびプライバシー規制に準拠する必要があります。Akamai Identity Cloudのようなアイデンティティ管理ソリューションは、これらの課題の管理に役立ちます。

- ① エンドユーザーは、主にソーシャルログインを使用して、デスクトップブラウザ、モバイルアプリ、IoT など多種多様なチャンネルから、企業のデジタルプロパティにアクセスします。
- ② Akamai Intelligent Edge Platform とセキュリティソリューションが、Identity Cloud を悪性の攻撃から防御します。
- ③ エッジサーバーで、一般公開されているウェブアプリケーション、ログインページ、登録ページを DDoS やウェブアプリケーション攻撃から防御します。
- ④ ボット管理ソリューションで、ウェブスクレイピングや Credential Stuffing などの自動化された脅威を検知し、緩和します。
- ⑤ Akamai Intelligent Edge Platform が、正当なトラフィックを企業のデジタルプロパティの登録ページやログインページに転送します。
- ⑥ Identity Cloud は、エンタープライズが対象となるデータ保護規制を遵守できるように支援します。
- ⑦ Identity Cloud は、サービスとしてのアイデンティティ (IDaaS) ソリューションであり、組織のエンドユーザーがデータの作成、使用、管理を制御できるように支援します。
- ⑧ 集約型顧客プロフィールデータベースは、エンドユーザーのアイデンティティとアクセス権限に関する唯一の情報源となります。
- ⑨ 顧客は、一元管理のセルフサービスを通じて自分の同意状況にアクセスし、表示、編集、取り消しを行うことができます。
- ⑩ ユーザーとアプリケーションも含めて、データレコードのフィールドレベルまで個別にアクセスを管理できます。
- ⑪ Identity Cloud はサードパーティシステムを統合し、マーケティング・テクノロジー・スタックなどの顧客データのさらなる処理を行います。

## キープロダクト

カスタマー・アイデンティティ・アクセス管理 ▶ Identity Cloud  
Web Application Firewall と DDoS 防御 ▶ Kona Site Defender  
パフォーマンス高速化 ▶ Ion  
ボット管理と Credential Stuffing の防御 ▶ Bot Manager